

明日は、いわせ地区陸上競技交流大会が行われます。子どもたちは8月から自分が出場する種目において、たくさん努力してきました。明日の結果は分かりません。しかし、子どもたちには今まで練習してきたことは必ず自分の力となっている、自分を信じて大会では100%以上の力を出してほしい！と伝えました。「はい!」と自信に満ちあふれた大きな返事が返ってきました。

昨日、陸上大会に向けての壮行会が行われました。5・6年生が壇上に上がり、2～4年生が気持ちを込めてエールを送ります。双方の想いが重ねられたすばらしい会でした。

壮行会終了後、今回のリーダーであった3・4年生と担任が内容について振り返っていました。その時、出てきた言葉が「うまくできなかった」「緊張した」「大きな声を出そうとしたけど、全体が大きな声が出てなかったから自分も出せなかった」と私の予想とは違った言葉でした。担任はその言葉をしっかり受け止めながら、この経験を今後どう生かしていくか、子どもたちに問いかけました。子どもたちは学校行事の中で大きなイベントである宇津峰祭(地域、中学校と一体化した文化祭)でリベンジを誓うことを約束しました。

失敗をしたり、うまくいかなかったりすることは挑戦していることの証です。日々起こるあらゆる事に子どもたちも私達も一緒になって向き合い、人として成長していけるといいですね。

今年度のテーマ
「挑戦」

～挑戦の分かれ道～

